

「令和6年度いわて新農業人チャレンジファーム第7回研修を開催しました！」

第7回の研修は、令和6年6月14日（金）15日（土）に雫石町南畑のコテージむらで行いました。

今回の研修では、やまびこジャパン株式会社農林東日本営業部岩手営業所の北条知孝所長を講師にお招きし、刈払い機の安全作業を中心とした農作業安全についての講義をいただきました。

作業時の服装や熱中症対策、刈払い機の正しい使い方についてご説明をいただきました。

また、栽培する農産物の管理に係る使用農機により農作業事故の性質が変わってくることや、事故発生の多い季節や時間帯、場所なども併せてご説明いただきました。

講義に引き続き、実習は場近くの草地において、北条所長から刈払い機の安全操作方法についてご指導いただきました。

北条所長から操作方法をご説明いただいたあと、刈払い機を使用した実習に入りました。

初めて刈払い機を手にする受講生もありましたが、エンジン式やバッテリー式の各動力の違いと、チップソーでは刈刃の左前方1/3で草を刈ること、ナイロンコードはエンジンの回転数を最大にして操作することなどの留意点を意識しながら、安全に作業を行っていたようでした。

次に、実習は場において、ねぎのチェーンポット苗の定植を行いました。

昨年度より、軟白部分が長いねぎの収穫を目指して栽培管理を行いたいと思いました。

次回の研修は、6月21日（金）22日（土）に、気象と水稻や野菜の栽培管理についての講義と、えだまめのは種、実習野菜の栽培管理を行う予定です。



講義「農作業安全①（刈払い機の安全操作）の様子



講師：やまびこジャパン株式会社農林東日本営業部
岩手営業所長 北条 知孝 氏



刈払い機の安全な操作方法を学ぶ受講生



ねぎのチェーンポット苗を定植する受講生